星稜 サ・エ・ラ

seiryo çà et là 2018 No.47

inaokigakuen news letter

2018年も学園皆が輝き人へ

巻頭
新年メッセージ

特集1
高校 女子ソフトボール部復活！

特集2
CDP合格状況

星稜教職員バトンメッセージ
星稜アレコレ
Amitié Seiryo ～星稜の友～
総合研究所・地域連携センターだより
星稜Pick up

星稜サ・エ・ラに関するアンケート実施中！

詳しくはP14をご覧下さい

星稜サ・エ・ラ No.47 2018年1月17日発行

編集・発行／学校法人 稲置学園 石川県金沢市御所町丑10番地1 Tel.076-253-3915 http://www.seiryo.jp/
編集責任者：宮一拓弘（広報課長）
編集担当者：伊藤暢洋、川本真夢、北澤詠美子、谷口美香、辻森菜穂、名倉真紀子、林優理香、山口加苗

VEGETABLE OIL INK
本誌は植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しました。

行事スケジュール（1月～3月）

金沢星稜大学

1	27日（土）	補講日
	30日（火）	後期授業終了
	31日（水）～2月2日（金）	一般入試期間（学内立入禁止）
2	3日（土）	補講日
	5日（月）～13日（火）	後期末一斉試験期間
	15日（木）	専門ゼミナールⅠプレゼンテーション大会（経済学部） 卒業研究発表会（人間科学部）
	16日（金）	基礎ゼミナール発表会（経済学部）
	19日（月）・20日（火）	追試験期間
	27日（火）・28日（水）	再試験期間
3	16日（金）	学位記授与式

金沢星稜大学女子短期大学部

1	27日（土）	補講日
	30日（火）	後期授業終了
	31日（水）～2月2日（金）	一般入試期間（学内立入禁止）
2	3日（土）	補講日
	5日（月）～13日（火）	後期末一斉試験期間
	19日（月）・20日（火）	追試験期間
	27日（火）・28日（水）	再試験期間
3	15日（木）	学位記授与式

星稜高等学校

1	9日（火）	始業式
	14日（日）	推薦入試
	15日（月）	大学入試センター試験自己採点
	17日（水）	推薦入試合格発表
	31日（水）	3年最終登校日
2	1日（木）	一次入試
	8日（木）	一次入試合格発表
	14日（水）～16日（金）	2年Pコーススノーボード実習
	18日（日）	推薦・専願合格者説明会
	28日（水）	同窓会入会式、卒業式予行
3	1日（木）	卒業式
	2日（金）・3日（土） 5日（月）～7日（水）	学年末試験
	14日（水）	新2年教科書販売
	15日（木）	新3年教科書販売
	17日（土）	終業式
	19日（月）	二次入試
	20日（火）	二次入試合格発表
	21日（水・祝）	入学説明会
	30日（金）	再受験予定者説明会

星稜中学校

1	9日（火）	始業式
	13日（土）	入学試験
	17日（水）	入学試験合格発表
2	3日（土）	総合学習発表会
	15日（木）	スキー教室（一里野）
	24日（土）	入学説明会
3	1日（木）	自宅学習
	2日（金）・3日（土） 5日（月）	学年末試験
	12日（月）	卒業式予行
	13日（火）	卒業式
	17日（土）	終業式

あとがき

除夜の鐘が静まり、新たな一年が始まりました。一年のうちには正月や誕生日など特別な日が何日もあり、そんな日はいつもより少しだけ幸せになった気がします。しかし、幸せとは名もない一日にも詰まっているものではないでしょうか。さりげない一日にも、心を澄ませば感じる幸せが、いっぱい詰まっています。炊き立てのご飯を噛みしめる幸せ。「おはよう」と言えば「おはよう」と返してくれる人がいる幸せ。正月や誕生日も大切ですが人生の大半を占める、何気ない一日一日からたくさんの幸せを感じられる一年となれば幸いです。皆様にとって良き一年となりますように。

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部　学生支援課　川本　真夢

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

1	9日（火）	始業式
	10日（水）	玉川こども図書館出張保育
	12日（金）	避難訓練（火災）
	15日（月）	茶道体験（ほし）
	16日（火）	ABCランド（年中）
	17日（水）	星稜子育てステーション（2歳）
	18日（木）	星稜子育てステーション（0歳）
	19日（金）	星稜子育てステーション（1歳）
	22日（月）	茶道体験（つき）
	23日（火）	みんなで踊ろう石川サンバ（年長）
	26日（金）	誕生会参観
	30日（火）	金箔体験（年長）
2	6日（火）	ABCランド（年中）・避難訓練（火災）
	7日（水）	年少参観日
	8日（木）	年中参観日
	9日（金）	年長参観日
	13日（火）	ABCランド（年中）
	14日（水）	玉川こども図書館出張保育
	15日（木）	星稜子育てステーション（0歳）
	16日（金）	星稜子育てステーション（1歳）
	17日（土）	入園説明会
	21日（水）	星稜子育てステーション（2歳）
	22日（木）	茶道体験（年長）
	23日（金）	誕生会参観
	28日（水）	お別れ会
3	2日（金）	誕生会参観・避難訓練（火災）
	3日（土）	サッカー卒部大会・同窓会
	8日（木）	茶道体験（年長）
	12日（月）	味噌作り体験（年中）
	14日（水）	卒園式
	15日（木）	星稜子育てステーション（0歳）
	16日（金）	星稜子育てステーション（1歳）
	19日（月）	星稜子育てステーション（2歳）
	23日（金）	終業式

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

1	9日（火）	始業式
	10日（水）・12日（金）・16日（火） 17日（水）・19日（金）・23日（火） 24日（水）・26日（金）・30日（火）	子育て広場
	12日（金）	リトミック
	15日（月）	避難訓練
	16日（火）	レッツスポーツ
	18日（木）	お茶会
	20日（土）	将棋大会
	23日（火）	ABCランド
	25日（木）	お茶会
	30日（火）	レッツスポーツ
	31日（水）	誕生会参観
2	2日（金）・6日（火）・7日（水）・9日（金） 13日（火）・14日（水）・16日（金） 21日（水）・23日（金）・27日（火）	子育て広場
	5日（月）・19日（月）	茶道
	6日（火）	レッツスポーツ
	8日（木）	避難訓練
	9日（金）	リトミック
	20日（火）	ABCランド
	22日（木）	誕生会参観
3	1日（木）	誕生会参観
	2日（金）・6日（火） 7日（水）・9日（金）	子育て広場
	3日（土）	サッカー卒部大会
	5日（月）	避難訓練
	8日（木）	年長組を送る会
	14日（水）	卒園式
	23日（金）	終業式

Since 1932 星稜
誠実にして社会に役立つ人間の育成
学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部
石川県金沢市御所町丑10番地1
Tel.076-253-3924（代表）
（大　学）http://www.seiryo-u.ac.jp/u/
（短大部）http://www.seiryo-u.ac.jp/c/

星稜高等学校・星稜中学校
石川県金沢市小坂町南206番地
Tel.076-252-2237（代表）
http://www.seiryo-hs.jp

金沢星稜大学附属星稜幼稚園
石川県金沢市御所町寅27番地
Tel.076-252-5057（代表）
http://kinder.seiryo.jp/seiryo/

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園
石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
Tel.076-244-5636（代表）
http://kinder.seiryo.jp/izumino/

〈星稜サ・エ・ラ〉　サ・エ・ラ（çà et là）とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。

新年メッセージ

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家庭で、あるいはふるさとで、明るい希望を胸に新年をお迎えになられたことと思います。年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

さて、学校法人稲置学園が創立80周年を迎えた2012年は、「星稜100年ビジョン」を宣言し、新たな100年に向けての一歩を踏み出しました。その翌年度から5か年で実施する施策を「中期計画」として掲げ、さらに発展・進化させる様々な取組を行ってまいりました。今年はさらに「2018年度中期計画」を策定し、教育環境を力強く支えていくためのメリハリをつけた経営資源の投資を行い、さらなる発展に向けて邁進いたします。

また、今年はこれまで進めてきた教育改革・改善が、機能しているかを問われる極めて重要な1年となります。主なものでは、2年目を迎える星稜中学、星稜高等学校の中高一貫理数コースと星稜幼稚園及び星稜泉野幼稚園の認定こども園の機能を、しっかり軌道に乗せなければなりません。3年目を迎える金沢星稜大学の人文学部国際文化学科については、学生募集、教育、経営面などあらゆる面から精査して、学部設置の趣旨の実現に努力しなければなりません。さらに大学全体においては、新学長の下、全学一丸となって教育の質の向上に努力し、新しい躍進の年にされることを期待しています。

昨今の少子化とグローバル化の波は、私ども教育機関に根本的な変容を迫ってきています。このような中にあっても、常に時代の変化や社会の要請を先取りし、新しい時代に相応しい価値を見出し、社会に役立つ人材を世の中に送り出すことが重要です。これを成し遂げ継続することこそが、いつの時代においても「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を建学の精神とする本学園の使命であります。

今年は戌年です。「犬馬は難く、鬼魅（きみ）は易し」ということわざがあります。普段見慣れている犬や馬は描きやすいように見えますが、ほとんどの人がその姿をよく知っているため本当は難しく、鬼や魅（化け物）のような人が見たこともないものは実は簡単だという意味です。普段とは違う目立つようなことを言ったりしていると、人目につきやすく過分に称賛されることもありますが、大切なことは身近な問題や課題に真摯に向き合い、一つ一つ確実に解決していく姿勢を持ち続けることであります。この姿勢を意識しながら目標を達成し、さらなる飛躍につながる1年にしたいと思います。

本学園が「魅力あふれる学園、信頼される学園」として、より一層社会から認めていただけるよう、役員、教職員一丸となって取り組んでゆく所存であります。保護者、卒業生の皆様をはじめ、学園関係者の皆様には、引き続きご協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって実り多き一年となりますよう心より祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

学校法人稲置学園 理事長　稲置 慎也

特集

14年ぶりに復活!

高校 女子ソフトボール部

部員数減により休部状態となっていた高校女子ソフトボール部が、14年ぶりに復活しました。9人ギリギリの部員数ではありますが、10月28日（土）に輪島市で行われた県新人戦に出場。公式戦初戦となった小松商業高戦、接戦に持ち込んだものの11-12で惜敗。黒星スタートとなりましたが、手応えもありました。これから練習を積んでの上位進出に期待しましょう。なお、開会式の選手宣誓は、本校キャプテンの亀井さんが務めました。

亀井慎子キャプテンのコメント

人数が少ない中での練習なので、できるだけ楽しく取り組めるような雰囲気づくりを心がけています。短時間で集中して効率よく練習し、学業もおろそかになることのないように、両立できるよう努力しています。

新人戦では一人ひとりが今までの練習の成果を発揮することができたと思います。また新たに課題を見つけることができました。そういう意味で、勝ちよりも価値のある敗戦だったと私は思います。次の大会に向けて一生懸命頑張ります。

南　祐介監督のコメント

初めは練習場所や道具もなく、なかなかメンバーが揃わない中での活動だったので、技術的な指導はほとんど行いませんでした。その代わりに、ソフトボール、ひいてはスポーツをすることの楽しさを体感したり、全員でチームの方針を話し合ったりするなど、選手たちが主役として活動を開始しました。また、みんなで教室を回ったりポスターを掲示したりして部員を勧誘した経験は、このチームにとって掛け替えのない財産です。この経験があったからこそ、試合後に仲間を責めるのではなく、心から「ありがとう」と感謝の言葉が出たのだと思います。

打撃や守備の技術は練習すれば身に付きますが、ゼロからチームを作るという経験はこのチームでないと得ることはできなかったと思います。この大きな一歩を踏み出したチームに、一番近くで関わることができた私は本当に恵まれていると思います。この気持ちを忘れることなく、今後も選手と一緒に汗を流していきたいです。

初試合の前日、OG有志の方々より、現役部員へ用具（バット・試合球・練習球）が贈呈されました。
プレゼンターは梶るり子氏（画像中央）。梶氏は、星稜高校開学時に創部の、女子ソフトボール部13期生。在学中は国体に2度出場し、現在も競技を続けておられます。「昔の女子ソフト部は、野球部よりも成績が良い時代もあった。野球部や男子ソフト部に追いつき追い越せるよう頑張ってください。」との熱いメッセージをいただきました。

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部
《平成29年度 公務員・教員・税理士試験合格者報告》

CDPで80名が現役合格！合格者実数、過去最高を更新!!

国家公務員（大学）

国家公務員一般職（大卒）	10名
国税専門官	14名
裁判所職員一般職（大卒）	2名
自衛隊一般幹部候補生	2名
自衛隊一般曹候補生	2名
海上保安学校学生	1名

地方公務員（大学）

石川県庁	2名
金沢市役所	4名
能美市役所	1名
かほく市役所	1名
富山県庁	2名
魚津市役所	1名
立山町役場	1名
特別区I類	1名
上越市役所	1名
警視庁警察行政I類	1名
警視庁警察官I類（男性）	2名
警視庁警察官I類（女性）	1名
石川県警察官（男性）	2名
石川県警察官（女性）	2名
富山県警察官（男性）	3名
福井県警察官（男性）	1名
金沢市消防局	4名
高岡市消防本部	1名
砺波地域消防組合	1名

国家公務員（短大）

国家公務員一般職（高卒）	2名
税務職員	3名
裁判所職員一般職（高卒）	1名

地方公務員（短大）

石川県庁	2名
かほく市役所	1名
内灘町役場	1名
富山県学校事務	1名
南砺市役所	1名
岐阜県庁	1名

地方公務員（大学）

金沢市保育士	7名
かほく市保育士	4名
加賀市保育士	1名
白山市保育士	1名
川北町保育士	1名
高岡市保育士	1名
小矢部市保育士	1名

特殊法人・外郭団体（大学）

国立大学法人等職員	1名
国立病院機構	1名
石川県信用保証協会	1名

特殊法人・外郭団体（短大）

石川県国民健康保険団体連合会	1名

教員採用試験（現役学生）

石川県公立小学校教員	15名
富山県公立小学校教員	4名
千葉県公立小学校教員	10名
京都府公立小学校教員	2名
神奈川県公立小学校教員	1名
川崎市公立小学校教員	1名
神戸市公立小学校教員	1名
石川県公立中・高保健体育教員	1名
富山県公立中・高保健体育教員	1名

教員採用試験（既卒者）

石川県公立小学校教員	5名
新潟県公立小学校教員	1名
石川県公立中高保健体育教員	1名
福井県公立中高保健体育教員	1名
千葉県公立中高保健体育教員	1名

税理士試験（科目合格者）

簿記論	4名
財務諸表論	2名

※人数は最終合格者
延べ人数（2017年12月31日現在）

星稜高校出身者も多数合格！ 星稜で学び続けた学生たちの声

国税専門官合格

板谷 幸弥さん
経済学部 経済学科

公務員を目指すきっかけは父の影響でした。父の仕事で確定申告など納税のための資料整理を手伝っていく中で、税を納めることの大切さや、納税者にとっての負担の大きさを感じ、それを扱う職業のやりがいや責任感を感じました。仕事の性質上「数字」に携わる仕事だと思います。自分にとっての強みである数学分野を生かすことができることも目指す大きなきっかけでした。将来は調査官や査察官になり、国を税制面から支えて、自分自身に誇りを持てるような人物になりたいと思います。

国立大学法人等職員（富山大学）合格

中山 裕貴さん
経済学部 経済学科

私が金沢星稜大学に進学したのは、CDPがあったからです。私がなりたい職業への近道だと高校生の時に感じました。一人でやっていても目標は達成できなかったと思います。たくさんの同じ目標を持った仲間と学ぶことができ、大変感謝しています。国立大学職員の魅力は、他の公務員の仕事ではできない研究支援や学生支援などがあり、また世界的な研究を行っているのも国立大学なので、そこに間接的にでも携わることができるというのも魅力です。私は、大学生や研究者の方が円滑に学校生活や研究を行うことができるよう、周りに信頼される職員を目指したいと思います。

警視庁警察行政I類合格

山嶋 玲央さん
人間科学部 スポーツ学科

人を助け、犯罪の防止・予防に尽力することで直接的に治安を守っている警察官も素晴らしいと思いましたが、その警察官や警察組織を陰で支え、行政職としての職務を通して間接的に首都の治安を守っているところに惹かれました。自分の持てる力、これまでの経験を活かすことで、日本の首都機能を守り、最大の警察組織を支えると同時に、仕事を通して、地域の人が安心・安全な日常を送れるようにしたいと思います。私にとって初の県外生活となるので不安はありますが、それも含めて楽しんでいけるようにしていきたいです。

かほく市役所合格

北川 貴浩さん
経済学部 経済学科

合格した時は、喜びや嬉しさの感情よりも安堵が先に出ていました。自分が続けてきた事は決して間違いじゃなかったと思い安心しました。それと同時に、かほく市役所の職員として働くと言う実感・責任感も徐々に感じています。私は、かほく市で生まれ、育ちました。幼いころより地域の方々に育ててもらったので、地域の方々に対して何か貢献したい、何か恩返しがしたいと思っています。そして、かほく市に住みたいと思う人を増やせるような魅力ある施策、企画を提案していきたいと思います。

税務職員合格

高原 あり彩さん
短期大学部 経営実務科

入学当初は公務員になりたいという気持ちはそれほどありませんでした。しかし、CDPを受講しているうちに、公務員に興味を持つようになり、そのなかでも特に、正義感・使命感溢れる税務の仕事に憧れをもちました。また、先輩職員の方から、専門性が高く壁にぶつかることも多いが、その分やりがいを感じられる仕事だと伺い、日々、自分を高めていくことのできる仕事であるというところに魅力を感じました。また、デスクワークだけではなく、調査へ行き、様々な業種の方と接し、仕事ができるというところも魅力です。これからも日々勉強に励み、早く現場で活躍する人になりたいと思います。

石川県公立小学校教員合格

清谷 里佳さん
人間科学部 こども学科

私は昔から子どもが大好きで、将来は絶対に子どもと関わる職業に就きたいと思っていました。大学に入りフィールド演習や、ゼミナール活動で多くの子ども達と関わることで、人間形成の基礎を築く小学校教員になりたいという気持ちが固まりました。どこの自治体でも働きたいという気持ちはありましたが、今まで自分が育ってきた地元石川県で教員として働きたいと強く思い石川県に決めました。常に笑顔の絶えない、相手を思いやる気持ちがある優しい子ども達であふれる教室にしたいと思います。

内灘町役場合格

山本 莉沙さん
短期大学部 経営実務科

星稜女子短大を受験した当時から公務員を志望していました。家族が公務員として働いており、公務員を身近に感じて育ってきたことが公務員を目指し始めたきっかけです。当初は、公務員の仕事が具体的にどのようなことをするのか知識がありませんでしたが、CDPを受講していくうちに仕事の面白さを知り、明確に働きたいという意欲が湧きました。私は地元の内灘町が好きです。とても素敵な町なので、たくさんの人に内灘町の魅力を知ってもらいたいです。これからも周りに対する気配りを大切にし、常に謙虚の心を忘れず、日々努力していきたいと思います。

千葉県公立小学校教員合格

中 あず実さん
人間科学部 こども学科

高校の時、担任の先生に小学校の先生に向いていると言われたことがきっかけで小学校教員を目指しました。小学校のボランティアに行った際に、様々な工夫を凝らしながら生き生きと授業する先生と、それ以上に元気いっぱいで素直に「わかった」「できた」と目を輝かせる子ども達の姿を見て、私も教師になりたいと強く思いました。千葉県にはたくさんの星稜の先輩がいるので、私も一緒に頑張ろうと思い、千葉県で教員をすることに決めました。家族はとても寂しがっていますが、自分のステップアップにも繋がると考え、楽しみながら頑張ろうと思います。

石川県公立小学校教員合格

岡村 奈生子さん
人間科学部 こども学科

合格することが簡単ではないことは分かっていたので、採用試験で合格した時は、すごく嬉しかったです。私は学校が好きな子どもで、できなかったことができるようになることや、運動会や合唱コンクールなどで、クラスの仲間と目標に向かって協力できる環境のある学校が大好きでした。また、ジュニアバレーのコーチの経験をして、教えることの大変さや難しさを感じましたが、その中でも子どもが成長する姿を近くで見て教えることにやりがいを感じました。私は、子どもの主体性を大切にして、しっかりとサポートできるような教員になりたいです。

川崎市公立小学校教員合格

近藤 麻由さん
人間科学部 こども学科

私はもともと子どもが好きでしたが、小学校のボランティアや塾講師、放課後児童クラブのアルバイトなど様々な経験を通して、さらに「子どもが好きだ」という気持ちが強くなり、毎日大好きな子ども達と触れ合える小学校の先生に絶対になりたい！と強く思うようになりました。初めての一人暮らしのため、正直不安な気持ちはありますが、それ以上に全く知らない土地の子ども達と関われることが今はとても楽しみです。春からも、この「子どもが好きだ」という気持ちを忘れず、毎日笑顔の絶えないキラキラした先生になれるように頑張りたいです。

石川県公立小学校教員合格

佐々木 立愛さん
人間科学部 こども学科

合格した時は、今まで頑張ってきてよかったという気持ちで、嬉しさと周りの人への感謝でいっぱいでした。教師の仕事の魅力は、子どもの成長をそばで手助けや見守ることができることです。私は、小学校の特別支援学級での学習支援ボランティアで、思うようにいかないはがゆさを抱える子どもたちと出会ったことで、教師になりたいと強く思いました。また、できることが増えると子ども達の頑張る姿が見られるようになり、教師としての責任とやりがいを感じました。子ども達が自分に自信をもてるような、学級づくりに励んでいきたいです。

税理士（簿記論・財務諸表論）合格

西田 匠吾さん
経済学部 経営学科

母が税理士事務所に勤務していたことから、税理士という職業を知ったことがきっかけです。税に関する仕事は多岐に渡り幅広い知識が求められ、企業経営を支える責任ある仕事に魅力を感じました。合格するためには「税理士になる」という強い覚悟が必要です。昨年不合格だった際、税理士になる覚悟がまだ足りないと思いました。勉強は最終的に孤独との戦いですが、その中で合格できたのも仲間がいたことが大きな存在であり、支えられたおかげです。現在は消費税法を勉強しながら大学院への進学準備をしています。これからも社会に出て活躍できるよう様々な知識を吸収していきたいと思います。

生徒の人生に影響を与えられる、丁寧な指導を実践します。

星稜高等学校
上松　弘斉 教諭

化学を理解できるよう席替えOKの時間も

私は2015年から星稜高校で化学の教諭を務め、本年度は2年生の担任も受け持っています。化学というと、どうしても難しいイメージがつきまといますが、授業ではなるべくそれを軽減できるよう工夫しています。まず授業ではプリントを配布して穴埋めしてもらい、転記は最低限で済むようにし、記号や単語の暗記よりも、物事同士のつながりを重視した進め方を心がけています。また、問題を出したときは自由に席替えでき、生徒同士で相談し合える環境をつくっています。こうすることで、しっかりと理解できた生徒は友達に教えてくれますし、居眠りの心配も減ります(笑)。授業に関することであれば私語も認め、難しい内容でも学びやすい雰囲気となるようにしています。

生徒とは20代で年齢が近いこともあり、進路などさまざまな相談を受けるときがあります。そんなときは「生徒目線」に立ち、教員というより一人の人生の先輩としてアドバイスするよう心がけています。高校生にとって進路は、将来に大きな影響を与える大事な選択。だからこそ、生徒目線で、一人ひとりの悩みに寄り添うことが大切だと考えています。

化学が苦手だった生徒が大学を志望するまでに

教員となってまだ3年目ですが、忘れられない教え子がたくさんいます。中でも、昨年卒業した1・2年目に指導した生徒が特に印象に残っています。化学が苦手で、2年生から3年生にかけての春休みに質問を受けたのをきっかけに、いろいろと話をしました。その事が化学を学ぶ楽しみ、奥深さを感じてくれたようで一気に勉強に熱が入り、3年時には得意教科となって、大学も化学系を受験するまでに。卒業時には私に頭を下げて礼を言ってくれ、こちらも目頭が熱くなりました。教員は生徒たちの人生に大きな影響を与えることを痛感し、身の引き締まる思いでした。

星稜は妹が高校に進学しており、縁がありました。妹はことあるごとに「高校時代が楽しかった、戻りたいくらい」と言うほど、いい思い出ばかりだそうで、そんな環境で働けることをうれしく思っています。

そして生徒たちには、いつの日か自分で何かを生み出せるような研究者になってほしい。そのためにも、大学に進学する目的意識を持つよう丁寧に指導し、生徒たちの人生をよりよい方へ導けるよう尽力します。

授業で使うプリントには、教科書以外の図版も入れるなどして、より理解しやすいように工夫しています

相談しやすい環境をつくるため、
放課後はあえて長い時間教室にとどまるようにしています

星稜 コレ！ アレ！

大 Star Blue Jazz Bandが北陸ラーメン博&日本全国まんぷく祭りで演奏会を実施!!

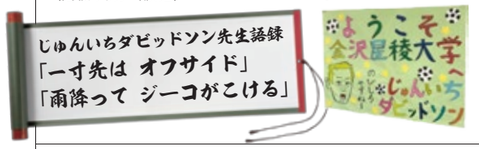
10月7日(土)、石川県産業展示館4号館で行われた『第11回北陸ラーメン博&日本全国まんぷく祭り』にてジャズサークル『Star Blue Jazz Band』が演奏を披露しました。1年次中心のバンドで『Work Song』『Autumn Leaves』『Watermelon Man』『Blue Bossa』『Feel Like Makin' Love』の計5曲を演奏しました。緊張していた1年次もお客様からの温かい拍手に表情を緩ませました。

短大 星稜大好き！じゅんいちダビッドソン

11月の流星祭お笑いライブに出演いただいた「じゅんいちダビッドソン」さんは、星稜高校出身の本田圭佑選手のものまねで有名であり、王道のこのネタで大いに盛り上げていただきました。また、本学の学生も登壇しての「細かすぎて伝わらないものまね」のコーナーでは審査員を務められ、学生たちの「のびしろ」をさらに広げてくださいました。

ステージを降り、観客のまっただ中で写真撮影に応じるなどファンサービスも抜群。「高校の星稜祭にもぜひ呼んでください！」と高校校舎に向かっての猛アピールは、ちゃんと伝わったと思います！。

控え室にて（左より）
学生支援課中村亮さん
（自称じゅんいちダビッドソン似）
じゅんいちダビッドソンさん
（本田圭佑選手似）
サエラ編集責任者広報課宮一拓克
（高校サッカー部OB）



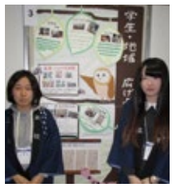
大 ハンドボール部（女子）全国大会に初出場!!

11月3日(金・祝)、いしかわ総合スポーツセンターで行われた『高松宮記念杯女子53回 平成29年度全日本学生ハンドボール選手権大会』にハンドボール部(女子)が出場しました。平成25年に部活動へと昇格したサークルとして活動をはじめ、平成28年春に部活動昇格後に行われた春のリーグばかりの新しいチームです。部活動昇格後2度目の秋季北信越で2部優勝を果たし、1部に昇格。昇格してリーグでは功績を認められ、1位金沢大学の力も借りて開催地枠として全日本学生ハンドボール選手権大会への切符を初めて掴みました。そして、今大会の初戦ではこれまで何度も全国制覇を成し遂げてきた大阪体育大学と対戦。大阪体育大学の激しい攻撃は最後まで止まることはありませんでしたが、強豪校の鉄壁な守備を前に、得たチャンスをものにし得点することができました。5－50で敗れてしまいましたが、5連勝で優勝した大阪体育大学と戦えたことはハンドボール部にとって大きな財産となりました。

大 【つながる図書館プロジェクト】が図書館総合展に参加

11月7日(火)～9日(木)、パシフィコ横浜展示ホールで行われた『第19回図書館総合展』に【つながる図書館プロジェクト】が参加しました。【つながる図書館プロジェクト】は、SEIRYO JUMP PROJECTのひとつで「本を通して人と人とのコミュニケーションを深める」ことをテーマに活動を行っています。

図書館総合展では、ポスターセッション企画に参加し、他大学の学生と意見交換を行い、親睦を深めました。「本と人との関係」に関して新たな考え方を学ぶ機会となりました。



大 バドミントン部（女子）1部昇格!!

11月6日(月)～8日(水)、富山県氷見市ふれあいスポーツセンターで『第72回北信越大学バドミントン選手権大会』が行われ、バドミントン部(女子)が2部リーグで優勝し、1部リーグ昇格を決めました。

二口穂乃香さんコメント

今年の春に1部リーグ最下位となり、入れ替え戦でも敗退し2部に降格してしまいました。

春の悔しさをバネに半年間猛練習し続けた結果、2部リーグ6試合で全勝することができました。その結果、1部昇格することができ、目標が達成できたので本当によかったです。1部優勝という最大の目標を達成できるように、これからも慢心せず練習を繰り返し行って実績を上げていきたいです。

大 世界トランポリン選手権大会男子団体3位

11月9日(木)～12日(日)、ブルガリアのソフィアで『第32回世界トランポリン競技選手権大会』が行われ、堺亮介さんが日本代表として個人部門、シンクロナイズド部門、男子団体部門に出場しました。個人部門・シンクロナイズド部門では、各国に与えられた決勝・準決勝進出枠にあと一歩及ばず、予選敗退を喫しましたが、男子団体部門では日本代表として6年ぶりに銅メダルを獲得するという快挙を成し遂げました。

高 熱闘！運動会

9月26日(火)、稲置学園総合運動場で第56回運動会を行いました。今年も絶好の運動会日和となり、爽やかな秋晴れの下、生徒たちは、思う存分体を動かすことができました。「大縄跳び」や「綱引」のほか、「満水リレー」・「デカパンリレー」などの各学年ごとに特色を出した競技や、久しぶりに復活した「部活動対抗リレー」など、趣向を凝らしたパフォーマンスもあり、大いに盛り上がりました。

高 歴史を体感！ヒストリカルツアー

10月14日(土)、地歴公民科で企画したヒストリカルツアーを今年も実施しました。15回目の今回は、29年度の大河ドラマ「おんな城主　直虎」にちなみ、井伊家ゆかりの地である滋賀県彦根市・長浜市を旅してきました。名城彦根城をはじめ、パワースポットとして有名な多賀大社、多くの観光客で賑わう長浜市内の散策など、井伊家のみならず信長・秀吉といった英雄に思いを馳せながら、戦国・安土桃山時代の歴史を体感できた一日となりました。

高 大学への道！進路研究

10月16日(月)、1年生・2年生・3年生Pコースの生徒が進路研究を行いました。

1年生は、各クラスごとバスに乗り、北陸三県の国公立・私立大学を訪問し、施設の見学をして教授陣や大学生と交流の場を持ちました。また2年生は、県内の各大学から先生方を本校にお招きし、模擬講義を行いました。3年生Pコースの生徒は、今後の生活設計や奨学金についての講演会に参加し、将来においてどのようにお金が関わってくるのか、学習しました。それぞれが大学選びの参考にと真剣な面持ちで臨み、進学へのさらなる意欲を高めるよい機会となりました。

高 寄贈していただきました！

10月20日(金)、本校同窓生の小杉龍雄様、同じく同期卒業生であり制作者でもある政木良一様(一水会委員)より、絵画を寄贈していただきました。タイトルは、「山間にある集落」で、日展にも出品された作品です。スペインの山間部にある、中世の雰囲気を残した街並みを描いた油彩画で、100号サイズのとても大きな絵画です。校舎の大階段壁画として飾らせていただきました。

中 一致団結！運動会

10月11日(水)、稲置学園総合運動場において第45回星稜中学校運動会を行いました。爽やかな天候に恵まれ、「借り人競走」や「台風リレー」などの学年種目、「騎馬戦」や「飴食い競争」といった男女別種目、各団全員が力を合わせて行った「綱引き」や「リレー」など気合いっぱいで盛り上がりました。なお、総合優勝は、団対抗「みんなでジャンプ」で61回という歴代最高記録を打ち出した赤団が手にしました。

中 充実の修学旅行！

9月26日(火)～28日(木)、2年生が修学旅行に行きました。1日目は広島の平和記念公園と宮島を訪れました。

2日目は神戸にある、人と防災未来センターと、大阪のよしもと西梅田劇場を訪れ、3日目はユニバーサルスタジオジャパンで思い切り楽しみました。平和について考察し、また歴史や伝統・文化に触れ、クラスメートと思いを共有できた充実の3日間になりました。

中 宿泊体験学習！

9月27日(水)～28日(木)、3年生が能登島で宿泊体験学習を行いました。

1日目はイルカウォッチングをし、野生のイルカの群れに遭遇することができました。また、夜は各自材料の買い出しからすべてを計画して行なったバーベキューも大いに盛り上がり、教室では味わえない感動と経験を得ました。あいにく2日目に予定していた、海釣りとドラゴンボートは悪天候により中止となりましたが、のとじま水族館をゆっくりと見学でき、生徒たちにとってもしっかりと思い出に残る時間を過ごしました。

中 レッツエンジョイ！イングリッシュキャンプ！

9月26日(火)～28日(木)にかけて、1年生がオールイングリッシュで行われる、イングリッシュキャンプを実施しました。

海外から外国人の講師の方に来ていただき、グループに分かれて、アクティビティやピザ作りを英語で楽しみました。

1日目はピザ作りと、講師の出身国や遊びについて学び、2日目はグループごとにサッカーやフリスビーなどのアウトドアアクティビティ、プレゼンテーションの練習などを行い、最終日には3日間の集大成として英語でのプレゼンテーションに挑みました。緊張しながらも、納得のプレゼンテーションになりました。

中 ドキドキ！学校見学会

11月19日(日)、学校見学会が開催されました。学校説明や入試説明のあと、校舎内見学会、部活動体験やおもしろ科学実験教室を行い、星稜中学校での生活の一部を体感していただきました。悪天候の中、100名を超える小学生が参加しました。

中 侍ジャパンU－15代表！

11月1日(水)～5日(日)、静岡県伊豆市で開催された「第9回BFAU－15アジア選手権」で、本校から日本代表選手として選ばれた野球部の荻原吟哉さんと内山壮真さんの大活躍もあり、4年ぶりの栄冠を掴みとりました。春には全日本少年軟式野球大会を控えた野球部後輩メンバーにも良い刺激になりました。

中高 9月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

第54回全日本トランポリン競技選手権大会
- 女子個人　・第5位　杉谷　櫻花

JOCジュニアオリンピックカップ
第11回U18−U20日本陸上競技選手権大会
- 女子走幅跳　・第1位　吉岡　美玲
- 女子三段跳　・第3位　宮口　愛子
- 女子三段跳　・第5位　鞍田　沙耶佳

第22回北信越高等学校新人陸上競技大会
- 男子110mH　・第2位　町　亮汰
- 女子200ｍ　・第3位　柳澤　祐衣
- 女子棒高跳　・第1位　藤家　麻鈴
- 女子三段跳　・第2位　鞍田　沙耶佳

第137回北信越地区高等学校野球大会
・準優勝

第96回全国高等学校サッカー選手権大会石川県大会
・優勝（全国大会出場決定）

第70回全日本バレーボール高等学校選手権石川県大会
- 女子　・第3位

第68回全国高等学校男子駅伝競走選手権大会石川県予選会
- 男子総合　・第2位　新矢、佐竹翔、梅谷、木下、佐竹大蔵田、樋本（北信越大会出場決定）

第29回全国高等学校女子駅伝競走選手権大会石川県予選会
- 女子総合　・第1位　町、酒井、澤井、常光、中川（北信越大会・全国大会出場決定）
- 第1区6.0km　・第1位　町　夏帆
- 第3区3.0km　・第1位　澤井　柚葉（区間新記録）
- 第5区5.0km　・第1位　中川　瑞稀

石川県高等学校新人体育大会
陸上競技
- 男子800ｍ　・第1位　嶺蔭　優翔
- 男子110ｍH　・第1位　町　亮汰
- 男子110ｍH　・第2位　又多　弥羽
- 男子やり投　・第2位　中村　海斗
- 男子走高跳　・第3位　山田　宏暉
- 男子八種競技　・第1位　中筋　涼太
- 男子フィールド　・第2位
- 男子トラック　・第3位
- 男子総合　・第2位
- 女子100m　・第1位　柳澤　祐衣
- 女子100m　・第3位　塩本　歩
- 女子200ｍ　・第1位　柳澤　祐衣
- 女子200ｍ　・第3位　塩本　歩
- 女子400m　・第1位　澤井　柚葉
- 女子800m　・第1位　澤井　柚葉
- 女子800m　・第2位　中川　瑞稀
- 女子100mH　・第2位　鞍田　沙耶佳
- 女子400mH　・第2位　渡瀬　莉子
- 女子400mH　・第3位　佐古田　宇音
- 女子1500m　・第1位　中川　瑞稀
- 女子1500m　・第3位　常光　優莉亜
- 女子3000m　・第1位　中川　瑞稀
- 女子3000m　・第3位　酒井　唯菜
- 女子4×100mR　・第1位　藤家、柳澤、塩本、長木
- 女子4×4000mR　・第1位　渡瀬、和田、鞍田、澤井
- 女子走幅跳　・第1位　鞍田　沙耶佳
- 女子三段跳　・第1位　鞍田　沙耶佳
- 女子棒高跳　・第1位　藤家　麻鈴
- 女子棒高跳　・第3位　内山　桃
- 女子七種競技　・第3位　奥野　とわ
- 女子フィールド　・第1位
- 女子トラック　・第1位
- 女子総合　・第1位

トランポリン競技
- 男子個人　・第1位　荒谷　穂高
- 女子個人　・第2位　野村　菜月美

馬術競技
- 障害飛越競技A　・第3位　小坂　瑠奈（アパロン号）
- 馬場馬術競技A2課目2013　・第1位　小坂　瑠奈（バンビ号）

ソフトボール競技
- 男子　・第1位(全国選抜大会出場決定)

柔道競技
- 男子団体　・第3位

弓道競技
- 男子個人　・第3位　堀　彰吾

サッカー競技
・第1位

レスリング競技
- 66kg級　・第1位　小林　正季
- 60kg級　・第2位　中本　裕斗

空手道競技
- 女子53kg級　・第3位　船木　綾音
- 女子個人　形　・第3位　福菅　雅
- 女子団体　組手　・第3位
- 女子団体　形　・第3位

バドミントン競技
- 男子団体　・第3位

第20回石川県高等学校新人ゴルフ選手権大会
- 男子個人　・第1位　辻　圭一郎
- 男子団体　・第1位　辻、三宅、南野
- 女子個人　・第2位　伊藤　里夏
- 女子個人　・第3位　仙波　瑞希
- 女子団体　・第2位　伊藤、新出、仙波

第18回北陸三県高等学校新人ゴルフ選手権大会
- 男子の部　・第3位　辻　圭一郎

第25回石川県高校野球1年生大会
・第3位

第26回全国高等学校文化連盟将棋新人大会石川県大会
- 女子の部　・第1位　松岡　萌優里（全国大会出場決定）

第37回石川県児童・生徒俳句大会
・入選　西田　光希　「草笛を　吹き歩く子の　手をつなぐ」
・入選　小田　紗英　「浜風に　ピューンと飛んだ　夏帽子」

第37回石川県高校囲碁秋季大会
- 男子団体　・第2位　北川、木林、橋本
- Cリーグ　・第3位　吉岡　凜

石川県高等学校かるた選手権大会
- Ⅱ部 第1トーナメント・第3位　英田　眞子
- Ⅱ部 第2トーナメント・第3位　矢鋪　桜子

石川県高等学校文化連盟金沢地区美術展
- 美術・工芸部門「絵画」・佳作　北尾　楓

第40回石川県学生写真コンクール
・準特選　北國写真連盟賞　義浦　美樹
・佳作　田中　江里子
・佳作　鶴見　麻衣
・佳作　中野　匠
・佳作　髙野　真梨子

【星稜中学校】

文部科学大臣杯第9回全日本少年春季軟式野球大会北信越ブロック予選会
・優勝（全国大会出場決定）

第48回ジュニアオリンピック陸上競技大会
- B女子100mH　・第3位　又多　紅樹

第5回石川県中学校ゴルフ選手権大会
- 男子の部　・第1位　曽山　正太郎

金沢市中学校秋季新人競技大会
陸上競技
- 女子共通100m　・第1位　又多　紅樹
- 女子共通200m　・第1位　又多　紅樹
- 女子共通砲丸投　・第1位　宮坂　怜暖

サッカー競技
・第1位

軟式野球競技
・第1位

石川県中学校新人テニス大会
- 女子団体B　・第1位

第17回石川県中学校新人サッカー大会
・第1位

石川県野球協会会長旗争奪第18回中学校野球選手権大会
・第1位

第60回加賀地区中学校新人体育大会
陸上競技
- 女子共通100mH　・第1位　又多　紅樹
・最優秀選手賞　又多　紅樹

石川県中学校体育大会
第68回石川県中学校駅伝大会
- 男子1区　・第3位　竹内　一馬

第37回石川県児童・生徒俳句大会
・入選　友影　相太　「サッカーの　勝利がうれし　梅雨晴間」
・入選　山岸　琉菜　「原爆忌　平和を願い　手を合わす」

第45回千代女少年少女全国俳句大会
・佳作　笠井　昂己　「夏舞台　届かなかった　日本一」
・入選　内山　壮真　「迎火や　消えゆく夕日を　惜しみけり」
・入選　橋本　莞太　「全中の　聖地で泣いた　盛夏かな」
・入選　田村　進之助「思い出が　氷菓とともに　溶けてゆく」

平成29年度JA共済小中学生書道コンクール
・条幅の部　佳作　中田　凛音

幼 星稜幼稚園

☆おとこ星の会 レガッタ大会出場☆

星稜幼稚園パパ会のおとこ星の会が、幼稚園おやじの会主催のレガッタ大会に出場しました。予選1位で臨んだ決勝でしたがマシントラブルもあり残念ながら上位入賞とはなりませんでした。しかしそこはチームワーク抜群なおとこ星の会メンバー、来年こそは優勝！と熱く誓いあっていました。その後行われたソフトボール大会では星稜打線が爆発、応援団も一緒に盛り上がり楽しい一日となりました。

☆星稜U−6FC キッズサッカー大会・理事長杯出場☆

星稜U−6FCが2つの大会に出場しました。果敢にゴールを狙う様子や諦めずにボールを追う姿、仲間にかける声など、個々の成長と仲間との絆を感じる数々のプレーに、惜しみない拍手と声援がおくられました。理事長杯ではこれまで星稜泉野幼稚園の壁に阻まれ悔しい思いが続いていましたが、キッズサッカー大会での手ごたえを自信に臨んだ今回、ついに優勝杯を手にすることができました。いつも熱心にご指導くださる監督・コーチの皆さんありがとうございました。

☆消防自動車がやってきた☆

星稜幼稚園では毎月1回避難訓練を行っています。11月は総合訓練として「通報訓練」「避難訓練」「消火訓練」を、駅西消防署の5名の消防士さんと一緒に行いました。全園児と全職員がプレイルームに避難した後、消防士さんのお話を聞き、「ホースの長さは?」などいくつかの質問をしました。消防車を近くで見たり、年長児は消防服を着せてもらう貴重な体験にとてもうれしそうでした。職員の消火訓練の様子も見学し、消火器から勢いよく水が出ると歓声が上がっていました。

☆大型遊具完成披露&さつま汁パーティー☆

新大型遊具が完成しお披露目と「育ちの仕組みから考える求められる遊び環境」と題して講演会が行われました。高さ7メートルのとんがり屋根とシンボルマークが印象的な総合遊具には、はしごや滑り台、うんてい、クライミングなど挑戦機能がいっぱいです。

講演会の後にはさっそく親子で総合遊具であそび、お腹がすいたころにはさつま汁がふるまわれました。みんなで食べたさつま汁には、年長児が2月に仕込んだ味噌と秋に掘ったサツマイモが使われており、甘く優しい味に舌鼓をうっていました。

幼稚園 星稜泉野幼稚園

☆園庭がリニューアル!!☆

園庭がリニューアルされました！

クラスの窓から工事の様子を見ていた子ども達。

「あ、ショベルカーが来た！」

「あ、大きなおうちができてる！」

「まだかな、まだかな」

と、とても心待ちにしていました。

大きなツリーハウス、そこから続く築山へのスロープ、ツリーハウスの下にはハンモック。

ちょっとひと休みできる空間に、子ども達は列をつきそうです。

また、石がちりばめられた池の中はキラキラした星形のガラスや花のガラスが埋められており、ちょっとした遊び心に子ども達の目もキラキラ輝いています。

思いっきりサッカーもできる広い芝生、その隅には食育を考えての畑もできました！そばにピザ釜やかまどもできる予定です。採れたての野菜で作るピザや、かまどで炊いたご飯で作るおにぎりはきっと格別です。

築山では、夏は段ボールすべりや、寝転んで空を見上げたりし、冬になるとそり遊びにたくさんの子ども達が歓声を上げることでしょう。

さて、リニューアルされた園庭で子ども達はどんな季節を過ごしていくのでしょうか？

春夏秋冬、子ども達も園庭も、様々な顔を見せてくれることでしょう。

☆表現会☆

11月29日(水)、いしかわ子ども交流センターで表現会が行われました。園児全体の合唱で幕が上がると、保護者席から「わぁっ～」と言う大きな歓声があがりました。

「こころのねっこ」を手話を交えて歌ったところ、感動して涙をぬぐっている保護者の姿もたくさん見られました。

フィナーレは、年長児全員での和太鼓演奏「星稜どんどこ太鼓」。今年度から取り入れた太鼓は本格的に練習を始めて4ヵ月しか経っていません。しかし、表現会では太鼓の打ち方、力強さ、リズム感がいつも以上に揃っていて、一体感が感じられました。一人ではできないことも、みんなの気持ちがひとつになればできるということ(協同性)を学んだことと思います。

迫力ある太鼓の音がホール全体に響き渡り、保護者の方の心にも大きく響いたことでしょう。年長児にとっては最後の表現会。プログラム作りや、当日のアナウンスなども担当しました。年長児としての力を発揮した表現会でした。

Amitié Seiryo 星稜の友

「Amitié Seiryo（アミティエ セイリョウ）」は、フランス語で「星稜の友情」。

きんしんで活躍する「星稜」の卒業生

金沢信用金庫　営業推進部
調査役
南　彦匡
（星稜高等学校　第34期卒／金沢経済大学（現金沢星稜大学）第32期卒）

稲置学園での「学び」と「出会い」が原点であり、私の財産です。

平成10年に星稜高等学校を卒業。平成14年に金沢経済大学（現金沢星稜大学）を卒業後、金沢信用金庫に入庫し、今年で15年を迎えました。入庫後、営業店4店舗を経験し、現在は営業推進部にて、お客さま応援グループの業務を担当しています。

金沢信用金庫は、お客さまのご商売の内容を理解し、最初に相談される金融機関「ファーストコール・バンク」となることを目指しています。また、企業のライフステージである「創業期」、「成長期」、「成熟期」、「衰退期」に応じて、お客さまと伴走しながらご商売を応援させていただき、地域の皆さまと共に成長していく信用金庫です。私が担当するお客さま応援グループは平成28年4月に新設し、主に、お客さまが持つご商売のお悩みを、営業店と一緒になって解決に向けたお手伝いをさせていただくグループです。

私の原点は、稲置学園の「誠実にして社会に役立つ人間の育成」という建学の精神です。稲置学園で学んだ7年間は、大変充実したものであり、様々な「学び」を通じて、今の私があると思っています。中でも、7年間硬式野球部に所属し、監督や部長、コーチ、先輩の方々から学んだ「感謝」、「思いやり」、「忍耐」の精神は、現在の私の原動力になっています。白球を追いかけ、部員全員が一つの目標に向かって突き進んでいた学生時代を思い出し、現在も仕事をする上で、金庫職員の「一体感」を重要視しています。

卒業生として一言。社会のあらゆる面において、「才能」のある方々と出会う機会が多くなります。そのような方々の「才能」は、「センス」により構築されている面もありますが、大部分は、「人一倍の努力」により構築されています。また、個人や組織の力量に「限界」という言葉はないということも認識しておくことが重要です。私も自身に投げかけていますが、「努力」こそ「最大の才能」であることを胸に、社会で活躍されることを期待しています。

本ページは、金沢信用金庫様と本学園との包括的連携協力に係る協定書に基づき、作成しております。

総合研究所・地域連携センターだより

総合研究所

【市民土曜講座】流星祭の期間中11月4日(土)5日(日)2日間にわたり市民土曜講座を開講しました。

留学とパースペクティブの変化について

担当:クラッスン マーシャル 講師(教養教育部)

クラッスン講師の講座では、留学した学生へのインタビューやアンケート結果に基づき、留学前と留学後の言語能力、異文化理解及びパースペクティブの変化などについて解説しました。

地方財政を考える

担当:青木 卓志 教授(経済学部)

青木教授の講座では、県の財源やその使用先等、県財政の現状について、また県内の市町についても、どのような財政状況にあるのかをわかりやすく解説しました。

定刻を過ぎても受講者からは、活発的な質問が出され、青木教授も丁寧に答えていました。

星稜幼稚園発案のカードゲームが発売されました!

星稜幼稚園では、食育の一環としてカードゲーム「レシピ」シリーズを教材に用いています。

このゲームは、ひとつの料理(メニューカード)を完成させるための6種類の具材(具材カード)を先に集めれば勝ちというルール。料理の材料を覚えると共に、家族やともだちと一緒に遊ぶことで、人との関わり方を学んだり、ゲームに勝つための論理的な思考も楽しみながら養われます。

このカードゲームは日本全国で販売されておりますが、星稜幼稚園より『金沢の郷土料理を題材としたシリーズを発売してもらいたい』との要望を販売元のホッパーエンターテイメント社に提案したところ、両者の思いが合致し、共同開発に至りました。

金沢の郷土料理・名物料理8種類をメニューに定め、園児が近江町市場へ視察を行うなどして具材を選びました。

レシピシリーズの一環で『金沢レシピ』という名称で発売されました。

金沢レシピのメニューと具材

【メニュー】	【具材】
・金沢おでん	(金沢おでんの例)
・はす蒸し	だいこん
・押し寿し	たまご
・金沢カレー	こんにゃく
・かぶら寿し	ばい貝
・ハントンライス	くるまふ
・とり野菜なべ	かに

『金沢レシピ』は、金沢星稜大学内の星稜プラザでも販売しております。

ホッパーエンターテイメント 「レシピ」シリーズ 遊び方

金沢星稜大学 創設50周年イベントが行われました

1967(昭和42)年に「金沢経済大学」として開学し、2002(平成14)年に『金沢星稜大学』へと名称変更を行った本学は、今年で創設50周年を迎えました。経済学部経済学科の単科大学として創設された本学は現在、3学部5科の総合大学として、約19,000人の卒業生・修了生を送り出し、約2,500人が在籍しています。

50周年を記念し、6月には附属の両幼稚園による絵本作家を招いての講演会を行いました。10月には経済学部講演会、インターナショナルディ、人間科学部講演会、人文学部シンポジウムを行い、11月3日(金・祝)の記念式典・講演会・祝賀会をもって、一連のイベントが終了しました。

記念式典 宮﨑学長式辞

記念講演会 菊池桃子氏講演

記念祝賀会 小嶋同窓会長乾杯

星稜高等学校 創立55周年記念同窓会が行われました

10月28日(土)、創立55周年を記念した同窓会が行われました。

石川県立音楽堂での第1部は、在校生、筆曲部、合唱部、チアリーダー部、吹奏楽部による校歌合唱演奏でスタート。各部活の演目披露で大いに盛り上がり、オリンピックに出場した卒業生、大森氏、馳氏、岩田氏、杉林氏、中野さんによるパネルディスカッションが行われました。

ホテル日航金沢で行われた第2部の祝賀パーティーでは、歴代校長、恩師、卒業生総勢630名が集まる大同窓会となりました。卒業生の松井秀喜氏、本田圭佑選手からのビデオレターも流れ、パーティに彩を添えました。

第1部 吹奏学部演奏

第1部 盛り上がる会場

第2部 お世話になった先生方

星稜サ・エ・ラに関するアンケートへのご協力のお願い

締切 2/28

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読頂き、誠にありがとうございます。
毎号の内容に関する皆様からのご意見を「Webアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、抽選で20名様にQUOカード(500円分)をプレゼントいたします。
右記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。

抽選で20名様に
QUOカードをプレゼント!